

ミツガシワ

Menyanthes trifoliata L.

ミツガシワ科

石川県カテゴリー

絶滅危惧Ⅱ類

国カテゴリー

該当なし

選定理由

生育地がごく限られており、また氷河期の遺存種として貴重である。(現況:R-)

形態

根出葉は卵状楕円形の3小葉からなる。小葉は長さ4~8cm、幅2~5cm、先は鈍い。花冠は径10~15mm、裂片は細く内面に毛がある。

国内分布

北海道、本州、九州。

県内分布

加賀中央区。

生態など

1生育地のみ長・短花柱花がそろっているが、他はどちらか一方しかなく、結実が悪い。多年草、花期は5~6月。

生育環境

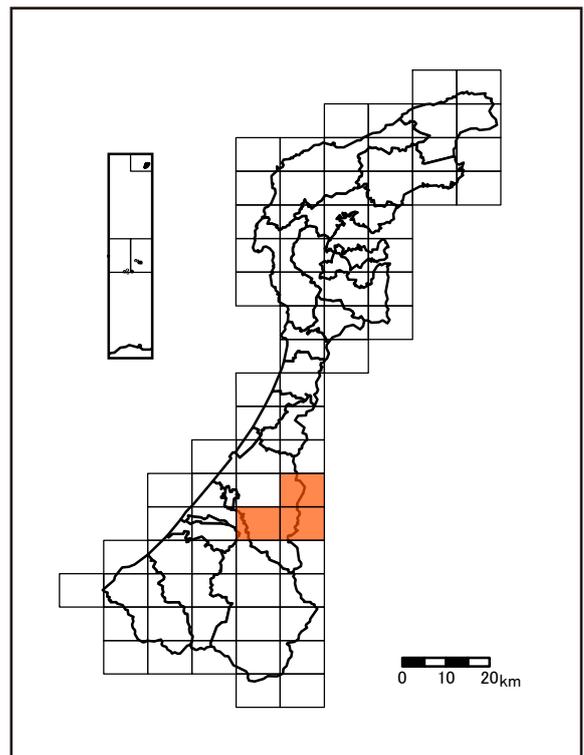
池沼。

危険要因

森林伐採、湿地開発、道路工事、自然遷移、園芸採取、産地局限。



本多郁夫・2001年5月26日・金沢市



県内の分布